

買ったなら、すぐに使いたい!

VQC6578

かんたん操作ガイド

バッテリーを充電する

ご購入時、バッテリーは充電されていませんので、充電してからお使いください。

1 チャージャーにバッテリーを取り付ける

2 電源プラグをカチッと音がするまで起こして、電源コンセントへ差し込む

充電 [CHARGE] ランプ

- 緑点灯: 充電中
- 消灯: 充電完了 (最大約120分が満充電の目安です)

チャージャー (本機専用)

バッテリーとカードを入れる

1 開閉レバーを [OPEN] 側にスライドさせて扉を開く

2 カチッと音がするまで確実に押し込む

バッテリー
接続端子部
端子部には触れないでください

3 扉を閉じて、開閉レバーを [LOCK] 側にスライドさせる

開閉レバー

SDメモリーカード/
SDHCメモリーカード
(別売)

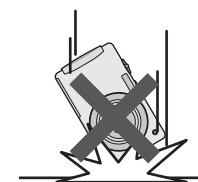
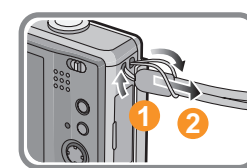
向きを確認

? バッテリーやカードを取り出す場合

1 のレバーを矢印の方向に引く

カード
カチッと音がするまで押し、まっすぐ引き抜く

ストラップを取り付ける



落下を防ぐために、ストラップを取り付けてからお使いください。

電源を入れ、時計を合わせる

ご購入時は、時計設定はされていません。電源を入れると、「時計を設定してください」が表示されます。(再生モード [▶] 時は表示されません)

※撮影/再生切換スイッチが [A/📷] になっていることを確認してください。

1 電源スイッチを [ON] にする

2 [MENU/SET] ボタンを押す

3 ◀/▶ で合わせたい項目 (年・月・日・時・分・表示順) を選び、▲/▼ で設定する

4 [MENU/SET] ボタンを押して決定する

電源スイッチ

撮影/再生切換スイッチ

MENU/SET ボタン

ジョイスティックの使いかた

例: ◀ (左) に傾けるときの
● ジョイスティックに指を置き、左に傾ける

? 時計設定を変更する場合

[MENU/SET] ボタンを押してメニュー画面を表示し、◀ に傾ける
▼ で [🔧] アイコンを選び、▶ に傾ける
[時計設定] を選んで ▶ に傾け、上の手順 ③ ④ で設定を変更する

メニューを使って設定する

※ここでは、メールに添付したり、ホームページに使うために撮影する画像のサイズを小さくする **記録画素数** を例に説明しています。(画面はプログラム AE モード [P] 時の表示です)

1 [MENU/SET] ボタンを押してメニューを表示する

▲/▼ で [記録画素数] を選び、▶ に傾ける

▼ で [0.3M] を選ぶ

[MENU/SET] ボタンを押して決定する

[MENU/SET] ボタンをもう一度押して、メニューを終了する

おまかせで撮る (インテリジェントオートモード)

インテリジェントオートモードとは？

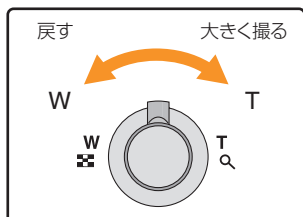
被写体や撮影状況に合わせてシーンを自動で判別し、最適な設定を行います。カメラまかせで気軽に撮りたいときや初心者におすすめです。

シーンを自動判別		
iA	i人物	i風景
	i夜景&人物 (⚡️ 選択時のみ)	
	i夜景 (🌙 選択時のみ)	

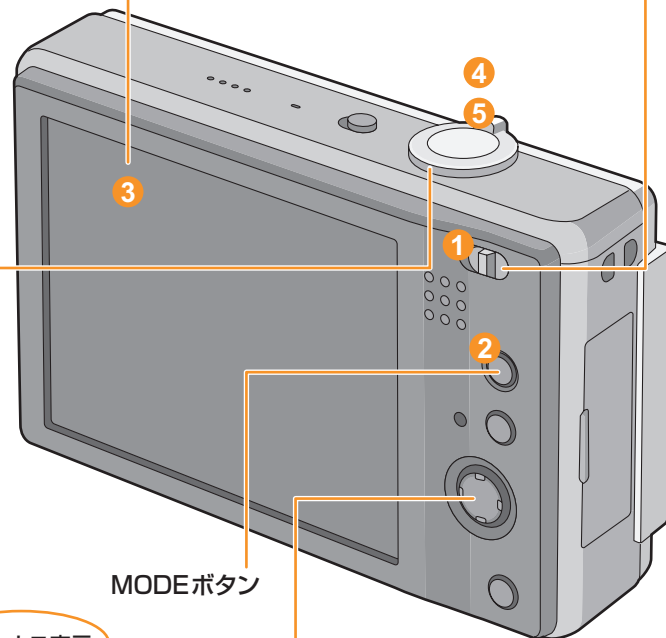
- 1 撮影/再生切換スイッチを [iA/📷] に合わせる
- 2 [MODE] ボタンを押す
- 3 [インテリジェントオート] をタッチする



ズームを使って大きく撮る



ズーム操作をすると、画面にピントの合う範囲が表示されます。近くを撮影するときなどの目安にしてください。



- 4 シャッターボタンを半押し (軽く押す) して、ピントを合わせる

ピントが合うとフォーカス表示が緑点灯します



フォーカス表示

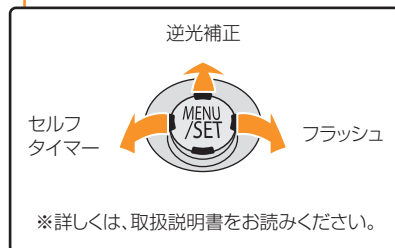


顔認識機能により、顔に合わせて AF エリアが表示されます。その他の場合は、ピントの合ったところに AF エリアが表示されます。

- 5 シャッターボタンを全押し (さらに押し込む) して撮る

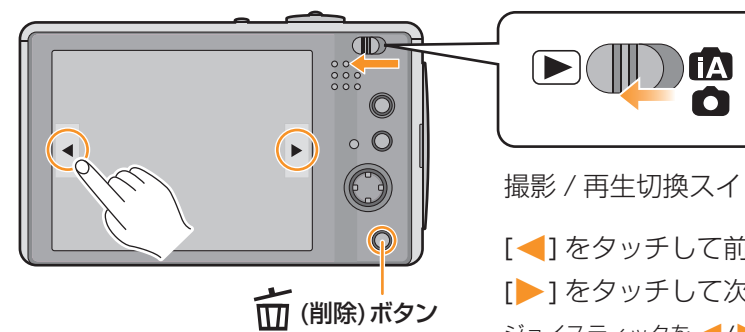


さらに便利な使いかた



※詳しくは、取扱説明書をお読みください。

見る (再生)



撮影 / 再生切換スイッチを [▶] に合わせる

[◀] をタッチして前の画像を選ぶ

[▶] をタッチして次の画像を選ぶ

ジョイスティックを ◀/▶ に傾けても画像を選ぶことができます。

不要な画像を削除する

不要な画像を表示中に (削除) ボタンを押す

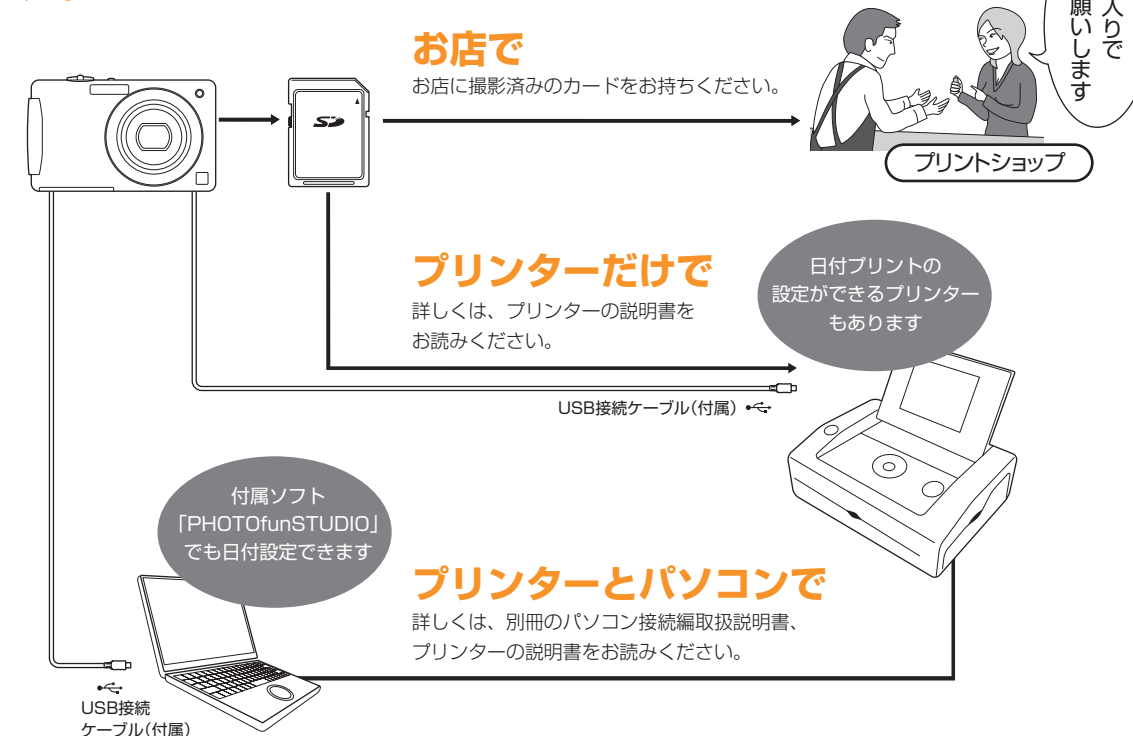
◀ で [はい] を選ぶ

[MENU/SET] ボタンを押して決定する

画像は一度削除すると元に戻すことができませんので、お気をつけください。

タッチパネルの使いかた、タッチ操作でできることについては、取扱説明書をお読みください。

残す (プリント)



本機の [DPOFプリント] または [文字焼き込み] を設定して日付をプリントすることもできます。詳しくは、取扱説明書をお読みください。